

第99回日耳鼻千葉県地方部会 学術講演会 web開催のお知らせ

下記の如く地方部会学術講演会を開催します。今回はweb開催となりますので、添付の注意事項をお読みいただき、奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

なお、各種委員会は会場での開催はございません。

**【注意】 事前参加申込（演者、座長含む）が必須です。
演者、座長以外の会場参加はできません。**

日 時 令和4年1月23日（日）

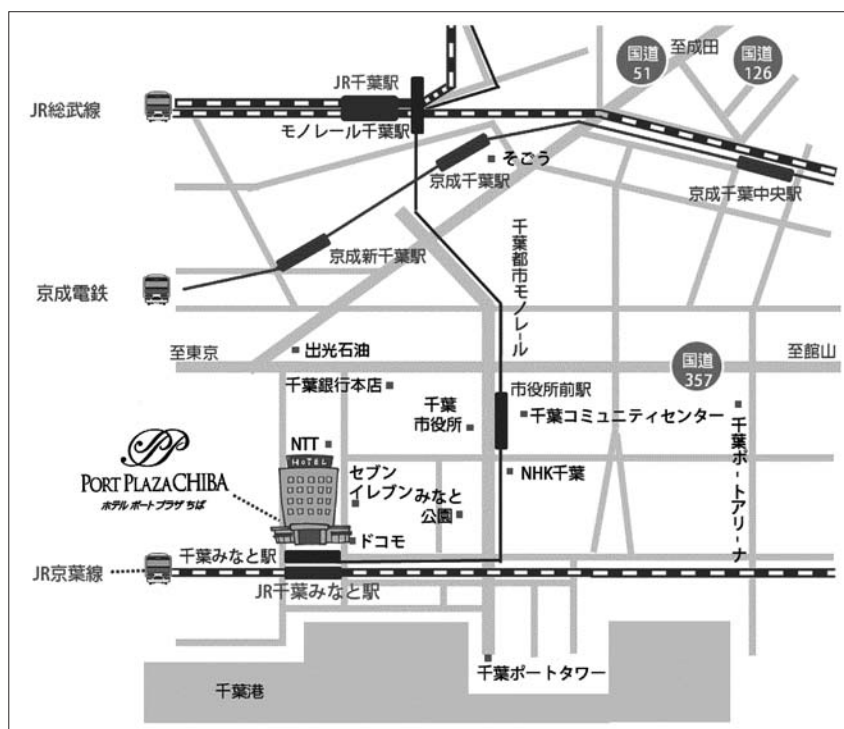
11：30～17：00

講演および ホテルポートプラザちば2F 「ルビー」

配信会場 千葉市中央区千葉港8-5

TEL. 043-247-7211

JR京葉線 千葉みなと駅 徒歩1分



日耳鼻千葉県地方部会

共催 千葉県耳鼻咽喉科医会

学術講演会プログラム

第Ⅰ群 11:30~12:30

座長：鈴木光也（東邦大学医療センター佐倉病院）

1. 当院における聴覚外来の現状
○岡愛子、赤松摩紀、金井健吾、渡部佳弘、今西順久、岡野光博、野口佳裕
（国際医療福祉大学成田病院）
2. 新生児聴覚スクリーニング検査で発見に至らなかった家族性
Auditory neuropathy spectrum
○外池百合恵、有本友季子、仲野敦子（千葉県こども病院）
3. 脳表ヘモジデリン沈着症に対する人工内耳植え込み術後の長期経過観察
○増田大晃1)、榊原隆次2)、佐藤美都1)、中川晃一3)、牛尾宗貴1)、
高浪太郎1)、田中稔丈1)、黒崎元良1)、倉持篤史1)、池田ひとみ1)、
緒方尚子1)、太田康1)、鈴木光也1)
1) 東邦大学医療センター佐倉病院耳鼻咽喉科
2) 東邦大学医療センター佐倉病院脳神経内科
3) 東邦大学医療センター佐倉病院整形外科
4. 川崎病様症状を呈したCOVID-19感染後の心筋炎の1例
○郡山みな美、藤川陽、今本早紀子、岡本美孝（千葉労災病院）、
宮永一真（千葉大学医学部附属病院）
5. 顎二腹筋前腹に発生した結節性筋膜炎の1例
○新見理恵、三田恭義、武山雄貴、濱田美聡、松葉義大、宮永一真、福本一郎、
飯沼智久、山崎一樹、米倉修二、花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）

第Ⅱ群 12:30~13:18

座長：小林俊樹（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

6. 当院における2020年度嚥下造影検査症例の検討
○武藤博之、西嶋文美、永田博史（山王病院）
7. 甲状軟骨形成術後に長期経過してから人工物が気管内露出した1症例
○中澤圭史、岡村彩加、佐久間信行、田中大貴、飯村慈朗
（東京歯科大学市川総合病院）
8. 喉頭癌放射線治療後晩期および腹部仮性動脈瘤破裂後に発症した声門狭窄に対する喉
頭直達鏡下遊離粘膜移植による治療経験
○中川実沙、三枝英人、門園修、前田恭世、伊藤裕之、山本昌彦
（東京女子医科大学附属八千代医療センター）

9. 痙攣性発声障害に対するボツリヌストキシンの薬効評価の検討

○本庄需1)、鈴木猛司1,2)、杉本晃 1,3)、細萱理花1)、河合優一1)、小谷亮祐1)、鈴木雅明1)

- 1) 帝京大学ちば総合医療センター耳鼻咽喉科
- 2) 千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 3) 千葉市立青葉病院耳鼻いんこう科

第Ⅲ群 13:18~14:06

座長：小町太郎（日本医科大学千葉北総病院）

10. 気管内挿管を必要とした先天性梨状口狭窄の一例

○大塚雄一郎、久満美奈子、吉川直子、嶋田耿子（千葉市立海浜病院）

11. 頭蓋内浸潤を生じた上顎洞真菌症の一例

○浦島瑠美子、宮澤渉、大谷晃嗣、土田敬介、中山潤、白木雄一郎、弦本惟郎、水成陽介、結束寿、高石慎也、小林俊樹（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

12. 基礎疾患の無い頭蓋底骨髄炎の一例

○新井亮、砂金美紀、枝川久美子、河田佐和子、高橋直樹（君津中央病院）

13. 経鼻的内視鏡下で完全切除し得たThyroid-like low-grade nasopharyngeal papillary adenocarcinoma の一例

○福田伸樹、大戸弘人、伊藤江里奈、海老原央、小林麻里（旭中央病院）

第Ⅳ群 14:06~15:06

座長：肥後隆三郎（順天堂浦安病院）

14. 頸部に発生した蔓状神経鞘腫の一例

○丸山大輔、渡邊荘、原治（国立国際医療研究センター国府台病院）
西村文吾（茨城県立中央病院）

15. 穿刺吸引細胞診を契機に発赤・腫脹をきたし、重度顔面神経麻痺を呈したワルチン腫瘍の一例

○関能彩圭、茂木愛、松島可奈、大木雄示、根本俊光（成田赤十字病院）

16. 肺MAC症を合併した喉頭癌症例

○齋川雄一郎、左京愛莉、賀屋勝太、小林優子、小島雅貴、伊藤伸、肥後隆三郎（順天堂大学医学部附属浦安病院）

17. 当科での副甲状腺腫瘍の手術について

○堀内菜都子、杉本晃（千葉市立青葉病院）

18. COVID-19 肺炎の治療経過中に生じた深頸部膿瘍の1例

○白石健悟、木下崇、関能彩圭、森昂生、佐永田健太、栗田惇也、米田理葉、新井智之、鈴木猛司、米倉修二、花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）

製品情報提供（15:06~15:20）

1. 教育講演 (15:20~16:00) 座長:岡野光博 (国際医療福祉大学成田病院)

演題名:「アレルギー性鼻炎と睡眠時無呼吸症候群の関連」

演者:鈴木雅明 先生 (帝京大学ちば総合医療センター 教授)

2. 特別講演 (16:00~17:00) 【耳鼻咽喉科 領域講習】

座長:花澤豊行 (千葉大学医学部附属病院)

演題名:「めまい診療の最近の進歩」

演者:武田憲昭 先生 (徳島大学 教授)

(共催:田辺三菱製薬株式会社)

《演者の先生方へのご案内》

◎一般演題の口演時間は7分、討論時間は5分です。今回は、動画及び音声の使用は可能です。

◎会場から配信用のパソコンをもちいてZoomの共有画面により配信します。

ご発表用のパワーポイントファイルをUSBに保存して持参してください。

動画及び音声使用の方は、ご自身のPCをお持ち下さい。

◎講演抄録(演題名、演者、共同演者名を入れて300字以内)を事前にご提出ください。

◎演者の先生方はご自身の利益相反の開示をお願いいたします。

詳しくは日本耳鼻咽喉科学会HPの利益相反委員会の指針・細則をご参照ください。

◎非会員の方で演者あるいは共同演者(抄録に名前を掲載希望する方)の方は別途、当日会員登録費(4,000円)が必要となります。

《質疑応答の方法のご案内》

1) 学会当日、一般の参加者はマイクとビデオは使用できず、質問はQ&Aに文章で入力していただく形式をとります。マイクとビデオをもちいて質疑応答をされたい方は予めそのように設定させていただきますので、12月20日までに事務局までメールにてお申し込みください(このようにマイク、ビデオを使用できる方をパネリストと称します)。地方部会でよく質問や発言をされる方は、パネリストとして登録される事をお勧めいたします。

2) 予めパネリストとして登録されている方は、機器をミュートに設定して視聴してください。質問をする場合には、座長の指名がありましたらミュートを解除して質問してください。

3) パネリストでない方は、Q & Aに文章を入力して質問してください。質問の数によっては、すべての質問を取り上げる事ができない場合があることを、ご了承ください。

12月27日(予定)に差し上げる予定のZoomからの参加リンクご案内のメールや、その後のリマインダーメールなどに最新の説明へのリンクをご案内させていただく予定です。

4) 演者と座長には会場のマイクをもちいて質疑応答をしていただき、映像を配信します。

日耳鼻千葉県地方部会事務局(担当:武なほし)

Tel&Fax:043-226-2081

E-Mail:jibi-chihokai@chiba-ori.jp

《事前参加申込について》

今回は、事前参加申込のみとなっております。参加申込期間は令和3年11月15日から12月15日の1か月間です。これを過ぎますと参加申込できませんのでご注意ください。また、当日の参加申込もできません。日耳鼻千葉県地方部会ホームページに掲載の参加申込リンクから行ってください。参加費は3,000円で、クレジットカード決済のみとなっております。